

質問書に対する回答

件名) 東関東自動車道 塔ヶ崎高架橋(鋼上部工) 工事

No.	質問箇所	質問事項	質問回答
4		<p>単価表番号80製作材料費(形鋼)A(B2)について H形鋼65.84tの材質が図面番号62/156ではSM400Aと記載 がありますが、コンサル成果品 塔ヶ崎高架橋 数量計算書 P7の積算用数量表ではSS400と記載されています。 どちらが正となりますでしょうか。</p>	<p>設計図 塔ヶ崎高架橋62/156 中間横桁(その2)のH形鋼の 材質に誤りがありました。 正しくは、SS400です。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。</p>
6		<p>単価表番号86,87,90,91,93,94 鋼構造物の製作(B1)(B2)に ついて 部材数176個(コンサル成果)と記載がありますが、(B1)68個、 (B2)85個、計153個(図面番号57、58/156より数量算出)、中 間横桁部材の製作(B1)の72個(設計数量)と記載がありま すが、12個(図面番号61/156より算出)となります。図面算出数 量の場合、部材数、加工重量もそれぞれ変わりますので、正 式な個数と加工重量をご提示願います。</p>	<p>金抜設計書、設計図 数量総括表、設計図 塔ヶ崎高架橋 1/156 数量総括表の大型部材の製作(B1)及び中間横桁部 材の製作(B1)に誤りがありました。 正しくは、大型部材の製作(B1)は166個、中間横桁部材の 製作(B1)は12個です。 なお、上記については交付図書を訂正いたします。</p>
7		<p>【質問5、6】について、図面算出数量が正の場合、大型部材 と小型材片の製作の製作個数と加工重量、T継手のm数量 も変わると考えられます。大型部材と小型材片の正式な個数 と加工重量、T継手の正式なm数量をご提示願います。</p>	<p>大型部材と小型部材の製作個数については、上記質問回答 を参照ください。加工重量、T継手の数量については、算出 方法が異なるため変更はございません。</p>